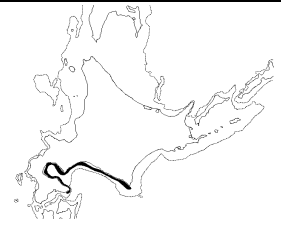
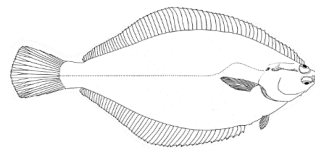


12.マガレイ

主な漁業と漁期
 刺し網：主に5～6月
 沖底漁業：9～翌4月



道南太平洋海域

生態

◆分布・回遊

襟裳岬から恵山岬に至る大陸棚以浅の沿岸域に分布します。産卵期には水深20～35m付近まで接岸しますが、産卵後は再び沖合に向かいます。

◆産卵期・産卵場

◎産卵期は5～7月で、盛期は6月上旬～7月上旬です。

◎産卵場は、主に勇払沖の水深20～40mの細砂～粗砂域です。

◆成長・成熟

(5～6月時点)

| | 全長(cm) | | 体重(g) | |
|----|--------|------|-------|-----|
| | オス | メス | オス | メス |
| 1歳 | 22.9 | 23.3 | 149 | 168 |
| 2歳 | 23.4 | 26.4 | 158 | 251 |
| 3歳 | 25.0 | 30.3 | 196 | 394 |
| 4歳 | 26.6 | 33.3 | 241 | 537 |
| 5歳 | 28.6 | 35.4 | 319 | 662 |
| 6歳 | 30.0 | 38.0 | 367 | 804 |
| 7歳 | 32.6 | 41.1 | 420 | 984 |

*) 2009～2018年における漁獲物測定資料より
 *) 加齢の基準日：8月1日

◎成熟年齢・全長

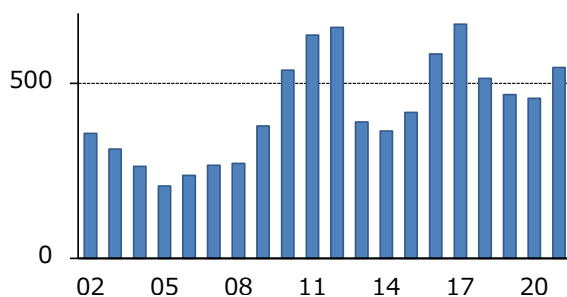
- ・オス：1歳から成熟を開始し、全長18cm以上で半分以上の個体が成熟します。
- ・メス：1歳から成熟を開始し、全長20cm以上で半分以上の個体が成熟します。

資源評価

[評価年] 8月～翌7月
 [資源量の指標] 漁獲量

2021年度の漁獲量は545トンで、前年から増加し中水準と判断されました。この漁獲量の増大は豊度の高い2017、2019年級が加入した影響と考えられます。来年度の動向については、近年の漁獲量は500トン前後で推移していること等から、横ばいと判断されました。

漁獲量 (トン)



2021年度
 の水準



中水準

2022年度
 の動向

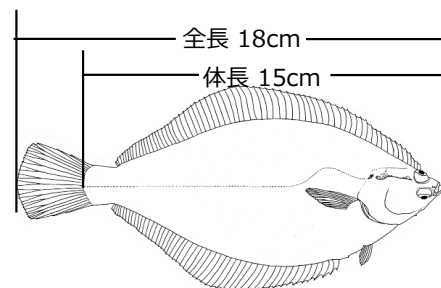


横ばい

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

- 資源管理協定(2019年3月更新)
 関係漁業者間で体長15cm又は全長18cm未満の未成魚保護を目的とする漁場移動や海中還元(底建網)を定めています。
- その他
 漁業権行使規則等で操業期間、漁具の制限等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の取り組みの継続が必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
 北海道立総合研究機構 栽培水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
 電話 0143-22-2327